

何をするとところなの??

とくら園は、ハンディ（障がい）のある幼児さんのために療育を行うプレスクールです。
家庭からの第一歩として本人の特性に合わせたプログラムで、集団性・社会性を学びます。
同時にお母さんたちの相談を受けたり、サポートする場所でもあります。

詳細と利用方法

制度：児童発達支援事業
対象：障がいのある幼児（2～5歳）さん
人数：定員10名/日
時間：午前9:00～午後1:30（延長あり）
休園：土日祝日
料金：所得による（一般5000円/月前後）
送迎：可能

利用に際して必要なこと

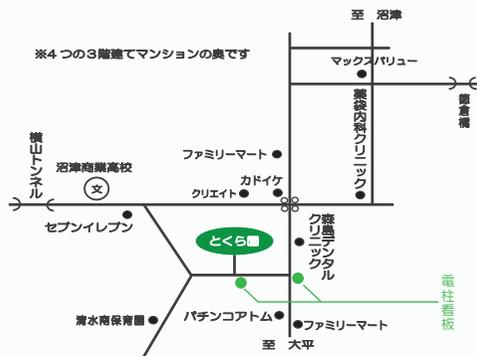
- ・お住まいの市町での支給決定必要となります
- ・利用の前にお子さんと一緒に施設見学をお願いしています。

お母さん・お父さんへ

お子さんにハンディがあることで悩んだり、不安になったりすると思います。
そんな時はぜひご連絡をください。
関連施設を含めて毎日50名以上のお子さんが利用していて、知識と経験のあるスタッフや、多くの先輩ママさんたちがいます。
どうか独りで悩んでしまわないでください。
ホームページ上からメールで相談も受けています。
匿名でも構いませんので、お気軽にご利用ください。

ドリームケアふいるとくら園

駿東郡清水町徳倉 369-6
TEL 055-935-4655
FAX 055-935-4656
mail: fill-tokura@blue.ocn.ne.jp
H P: <http://www.dream-care.jp>



※母子分離前の親子教室（てとて）も行っています（週2回）

■ 関連施設

ドリームケアふいる まつもと園

《障がい児童放課後サポート》
静岡県三島市松本 293-12
TEL・FAX 055-982-6626
mail:dreamcare@thn.ne.jp



■ 関連法人

NPO 法人エシカファーム
三島市梅名 99-3
IPPO（いっぽ） 障がい幼児療育
NIHO（にほ） 障がい児童放課後支援
Step（ステップ） 相談支援事業（児童）
TEL 055-941-7853
mail:ethicafarm@e-mail.jp
H P: <http://www.ethicafarm.com/>



子どもと親の笑顔を守りたい

for children's smile

子どもたちの笑顔のために

ふいる ドリームケアふいる とくら園
とくら園はハンディ（障がい）のあるお子さんたちのための療育施設です



ふいるの療育

「いま」だからできること、必要なこと



「ふいる」は障がい児童の放課後サポートとして、たった一人のお母さんの望みから始まりました。多くの子どもたちの支援をしているうちに、**早期療育の大切さ**に気づき幼児期の療育施設として平成23年に「とくら園」を新設しました。障がい児でも健常児でも、障がいの程度が重くても軽くても、子どもたちは必ず伸びます。もともとその力を持っているのです。

しかし、「伸びやすい時期」と言うものはある程度きまっています。できるだけ早い時期、柔軟い時期に適切な療育を行うことで、将来の姿が大きく変わってきます。ふいるではその「**大切な幼児期**」に理解のある支援員が手厚くサポートして、本人ができるだけ楽しみながら、社会性・集団性・身辺自立取得のお手伝いを致します。

「自己肯定感」とは、「自分はかけがえのない存在だ」と思える気持ちのこと。「自分のことが好き」と言える子はさまざまな活動に積極的に取り組めるといいます。ふいるでは生活の中で得られる小さな成功体験を積み重ねること、ありのままの姿を受け止め、共感することで自己肯定感を育てていきたいと考えています。

療育リーダー

特徴1

手厚い療育と相互理解

定員10名の小集団

定員10名を2クラスに分けて活動することで、「自分と他人」を理解して対人関係を築きます。児童3人に支援員2人以上の手厚い療育体制で、個別支援計画をもとに本児の成長を支援し

特徴2

「楽しい」から伸びる

自己肯定感を伸ばす

集団性・社会性・身辺自立などももちろん大切ですが、本当に大切なことは子どもたちの「自己肯定感」を伸ばしてあげることです。そのために、良いところを認めてスモールステップで支援しています。

特徴3

参観会と親子教室

親子ともにフォロー

普段の子どもの頑張りを知ってもらいたくて月に一度「参観会」を行っています。また、週に2回の親子教室や、先輩お母さんを招いての「おしゃべり会」で、気軽に相談しあえる場を提供しています。

いちいちの流れ

9:00
登園



9:00
着替え・支度
(身辺自立)



9:30
自由遊び
(自己選択)



10:00
朝の会
(集団活動)



10:45
プログラム
(課題活動)



11:45
食事
(身辺自立)



13:00
歯磨き・支度
(身辺自立)



13:15
絵本読み聞かせ
(共感)



13:20
帰りの会
(集団活動)



13:30
降園



～16:30
延長保育
※希望者



プログラム(課題活動)例:粗大運動(リトミック・ボールなど)、微細運動(ビーズ通し・指先遊び)、音楽リズム、個別活動、ことばかず、社会体験(園外歩行など)